

# DLNA 対応 追加アプリケーションの導入方法と機能についての説明

## はじめに

本ソフトウェアは、CG-NSC4500GTシリーズ専用の追加アプリケーションです。CG-NSC4500GTシリーズ（以下、「本商品」とします）に本ソフトウェアを導入することで、DLNA（Digital Living Network Alliance）に対応することができます。

## DLNA とは

DLNAとは、「Digital Living Network Alliance（デジタルリビングネットワークアライアンス）」の略で、家庭内LANを使ってパソコンやAV機器、情報家電を連携して利用するための技術仕様です。

本商品をDLNAに対応させることで、本商品に保存した動画・画像・音楽をDLNA対応のデジタル家電から再生できるようになります。

## 追加アプリケーションを導入する際の注意事項

追加アプリケーションの導入および最新ファームウェアの更新の際には、次の内容にご注意ください。

- ・本ソフトウェアを導入する前に、本商品のファームウェアが最新バージョンになっていることを確認してください。
- ・ファームウェアの更新および追加アプリケーションの導入の前に本商品内のデータを他のメディアにバックアップしてください。
- ・本商品の動作中（データ書き込み中、読み出し中）には更新作業を行わないでください。
- ・ファームウェアの更新は、お客様ご自身の責任で行ってください。
- ・ファームウェアの更新は、本商品の「public」フォルダにコピーしたファイルから行ってください。

## アプリケーション導入の手順

本商品の追加アプリケーションは次の手順で導入します。

### STEP1 ファームウェアを確認する

本商品のファームウェアが最新になっていることを確認します。



### STEP2 追加アプリケーションを導入する

DLNA対応の追加アプリケーションを本商品に導入します。



### STEP3 本商品のDLNA機能を設定する

本商品のDLNA機能を設定してサービスを有効にします。

## STEP1 ファームウェアを確認する

アプリケーションを追加する前に、本商品のファームウェアが最新になっていることを確認します。

- 1 本商品の設定画面を表示して、「システム管理」－「システムステータス」の順にクリックします。「ステータス」でバージョンを確認します。



- 2 コレガホームページで最新のファームウェアバージョンを確認します。
- 3 本商品のファームウェアが最新でない場合は、ファームウェアをダウンロードして、更新手順に従って更新します。



最新のファームウェアの場合は、更新する必要はありません。

最新のファームウェアになりましたら、「STEP2 追加アプリケーションを導入する」に進みます。

## STEP2 追加アプリケーションを導入する

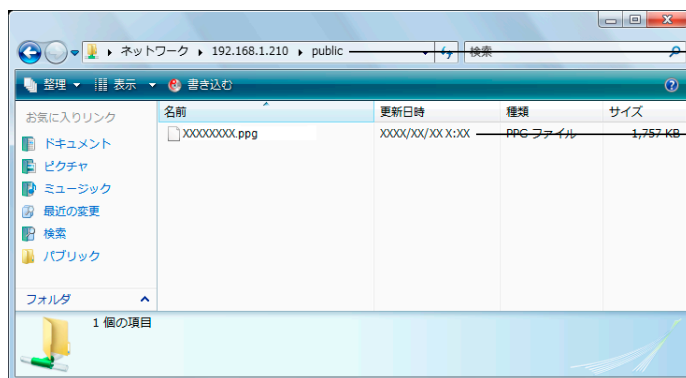
追加アプリケーションを導入する際には、次の項目にご注意ください。



- ・追加アプリケーションを導入する前に、本商品のファームウェアが最新バージョンになっていることを確認してください。
- ・追加アプリケーションを導入する前に、本商品内のデータを他のメディアにバックアップしてください。
- ・本商品の動作中（データ書き込み中、読み出し中）に作業を行わないでください。
- ・アプリケーションの追加作業は、お客様ご自身の責任で行ってください。

### ■アプリケーションの用意

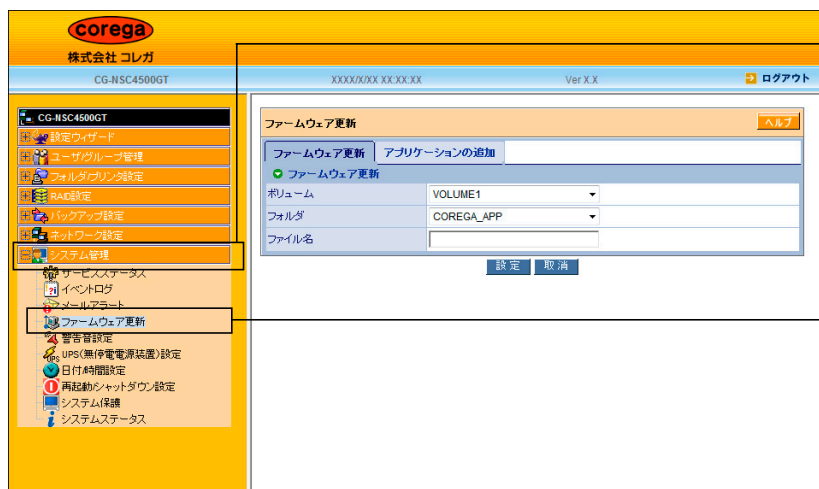
- 1 コレガホームページから、追加アプリケーションをダウンロードします。
- 2 ファイルをダブルクリックして解凍します。
- 3 解凍したアプリケーションファイルを、本商品の「public」フォルダにコピーします。



保存します

### ■アプリケーションの追加

- 1 本商品の設定画面を表示します。  
「システム管理」 - 「ファームウェア更新」の順にクリックします。



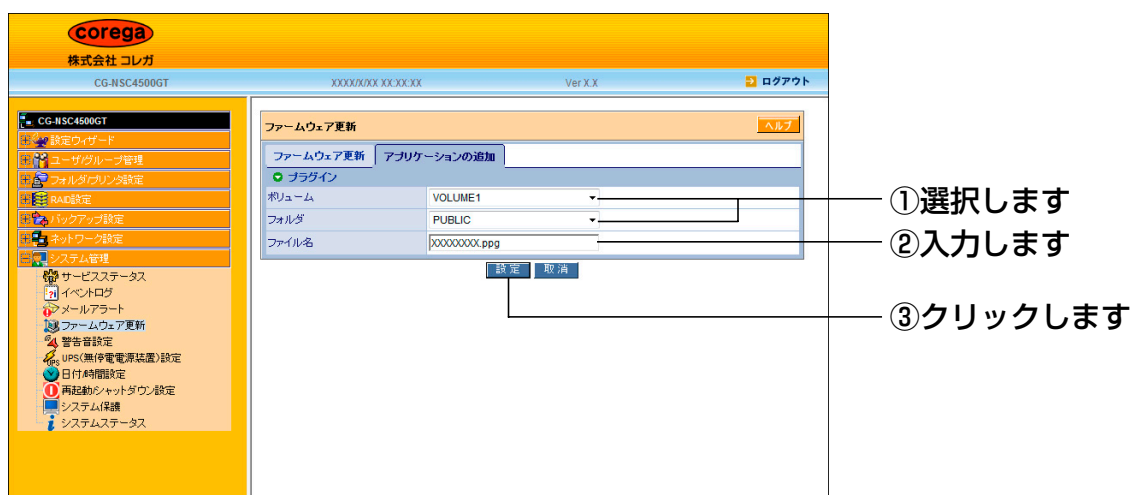
①クリックします

②クリックします

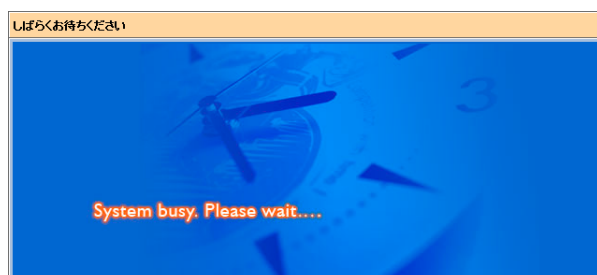
2 「アプリケーションの追加」 タブをクリックします。



3 アプリケーションファイルを保存したボリュームとフォルダを選択します。  
ファイル名を入力して [設定] をクリックすると、アプリケーションが追加されます。



4 アプリケーションの追加が始まります。しばらくお待ちください。



5 次のウィンドウが表示されたら [OK] をクリックします。



以上で、アプリケーションの追加は完了します。「STEP3 本商品のDLNA機能を設定する」に進みます。

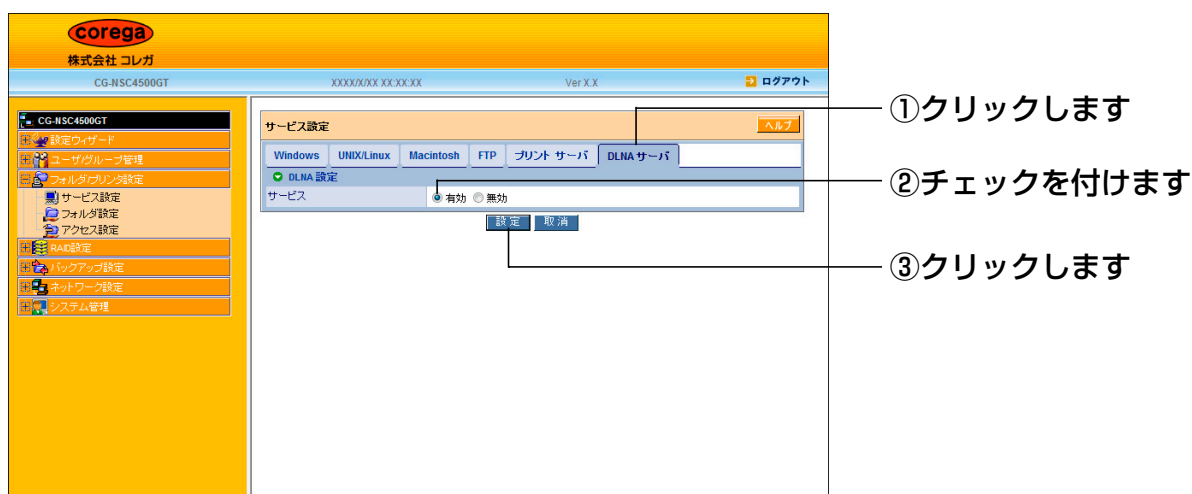
## STEP3 本商品の DLNA 機能を設定する

### ■設定方法

- 1 本商品の設定画面を表示します。  
「フォルダ/プリンタ設定」－「サービス設定」の順にクリックします。



- 2 「DLNA サーバ」タブをクリックします。  
「サービス」で「有効」にチェックを付け、[設定] をクリックします。



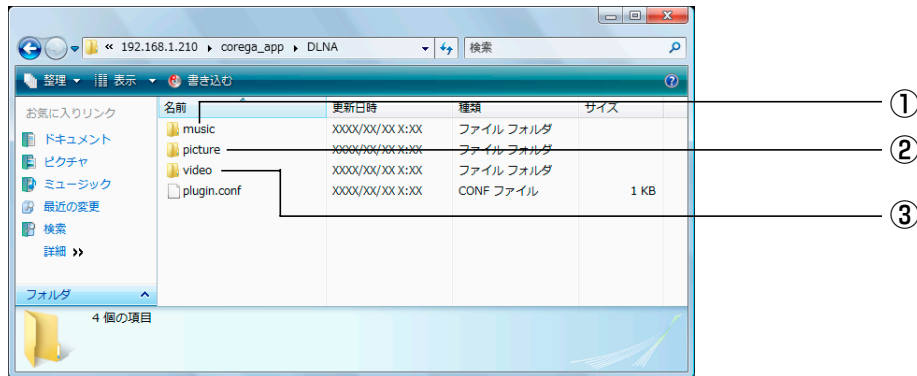
- 3 次のウィンドウが表示されたら [OK] をクリックします。



以上で、本商品の DLNA 機能が有効になりました。

## ■DLNA用フォルダの説明

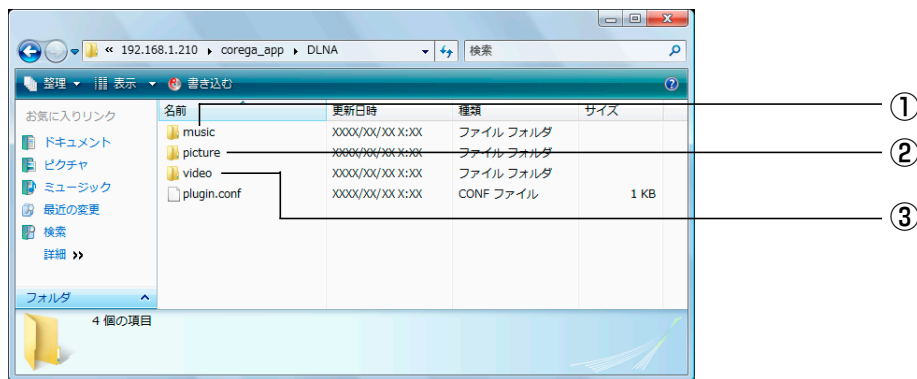
DLNA 機能が有効になり、DLNA サービスを開始すると、本商品の「corega\_app」フォルダ内に「DLNA」フォルダが自動的に作成されます。「DLNA」フォルダ内には「music」フォルダ、「picture」フォルダ、「video」フォルダがそれぞれ自動的に作成されます。



- ①「music」フォルダは音声ファイル用のフォルダです。
- ②「picture」フォルダは画像ファイル用のフォルダです。
- ③「video」フォルダは動画ファイル用のフォルダです。

## ■再生するファイルの用意

DLNA 対応機器（パソコンやデジタル家電）で再生したいファイルを用意します。ファイルの種類によって保存するフォルダが異なります。本商品の「DLNA」フォルダ内の「music」フォルダ、「picture」フォルダ、「video」フォルダに保存します。



- ①音声ファイルは「music」フォルダに保存します。
- ②画像ファイルは「picture」フォルダに保存します。
- ③動画ファイルは「video」フォルダに保存します。

以上で、DLNA の設定と再生するファイルの準備は完了です。

## ファイルの再生方法

---



- DLNA対応機器の操作方法や本商品への接続方法は機器により異なります。それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- DLNA対応機器で再生できるファイルの種類は機器により異なります。それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

- 1 DLNA 対応機器から本商品を表示します。



本商品の名称は、型番 (CG-NSC4500GT) と本商品の「ネットワーク設定」の「設定」の「コンピュータ名」で設定した名称が表示されます。

→詳細設定ガイド 「1.8 ネットワーク設定」

- 2 本商品を選択すると、「music」フォルダ、「picture」フォルダ、「video」フォルダが表示されます。
- 3 再生したいファイルが保存されているフォルダを表示して、ファイルを再生します。

以上で、DLNA 対応機器からファイルを再生できます。

## おことわり

---

Copyright©2008 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

DLNA は、Digital Living Network Alliance の登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2008年2月 初版